

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼間部		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神医学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期 水曜1, 2限	教室名	4校舎401
担 当 教 員	東 美苗子	実務経験とその関連資格	臨床心理士・公認心理師・保健師・看護師。精神科看護領域での臨床経験・教員経験、小中学のスクールカウンセラーとしての経験など。			
《授業科目における学習内容》						
精神医学について生物学的視点、心理学的視点、社会的視点などから概観していきます。精神医学について解説したのち、各精神疾患について1つずつ概観していきます。専門用語が多く、難しいところもありますが、日常に関連付け、イメージを膨らませられるよう促し、精神医学が身近なものであると感じてもらえるように善処します。精神医学の症例を学び、自身の専門実践に生かすことができ、問題演習を通じて、国家試験への対応力を養うことを目指します。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テスト(筆記試験)において60%以上の得点をもって合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】 ころの健康がみえる メディックメディア 【参考図書など】教養としての精神医学 松崎朝樹 KADOKAWA、 メディカルスタッフのための精神医学 谷岡 哲也 他 著 中外医学社 専門医がやさしく語るはじめての精神医学 渡辺雅幸 中山書店						
《授業外における学習方法》						
配布資料やテキストを基に復習し、理解を深めていってください。難しいので1度で理解できる必要はなく、日々触れていくことで理解していってください。ニュースや新聞などにおいて、薬物依存症やうつ病、統合失調症、あるいは認知症などの語句がよくでてきますので、学んだことを基に考えを広げてみてください。日常と関連づけることで理解が深まります。						
《履修に当たっての留意点》						
画像や映像を用いて、堅苦しくない講義を心がけます。精神医学が自身の日常に遠いようでとても身近なものということを感じていただければ幸いです。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医学についての概論を理解し説明できる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料ならびに教科書第1章、3、4章を用いて、復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	①オリエンテーション、②精神医学総論(精神医学に関するの切り口、基礎知識の理解)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科症候学①。精神症状について理解し説明できる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料ならびに教科書第2章を用いて、復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	精神症状、精神状態、高次機能障害の概説			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科症候学②。精神症状について理解し説明できる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料ならびに教科書第2章を用いて、復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	精神症状、精神状態、高次機能障害の概説			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患の基礎知識①について理解し説明できる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料ならびに教科書第5章Dを用いて、復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	気分障害の疫学、症状、治療法について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患の基礎知識②について理解し説明できる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料ならびに教科書第5章Cを用いて、復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。	
		各コマにおける授業予定	統合失調症の疫学、症状、治療法について学ぶ			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神疾患の基礎知識③について理解し説明できる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料ならびに教科書第5章を用いて、復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。
		各コマにおける授業予定 ①神経症(強迫症、摂食障害)、②不安症 ③パーソナリティ障害、④物質使用及び嗜好行動による障害について理解する		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神保健(メンタルヘルス)についての基礎知識を習得し、ライフサイクルと支援という観点から精神疾患を説明できる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	配布資料ならびに教科書第5章を用いて、復習。ニュースなどに意識を向け、日常から精神医学について考えてみる。
		各コマにおける授業予定 各ライフサイクルで遭遇しやすい精神疾患や精神医学トピックスとその治療と支援 ①児童期の精神障害 ②認知症など		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 まとめ 第1～7回までの内容について説明できる	教科書・プリント PC、プロジェクター、マイク	これまでの資料やテキストを用いて復習
		各コマにおける授業予定 精神医学の総括をする		
第9回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第10回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第11回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第12回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第13回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第14回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		
第15回		授業を通じての到達目標		
		各コマにおける授業予定		